

第45回全国高等学校総合文化祭
放送部門参加要項

1 目的

- (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
- (2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
- (3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現のすばらしさを再認識する。

2 日時

令和3年8月4日（水） 9：00 ～ 18：30（予定）

令和3年8月5日（木） 9：00 ～ 17：00（予定）

3 会場

会場名	かつらぎ総合文化会館
所在地	〒649-7121 伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町2454
連絡先	TEL 0736-22-0303 FAX 0736-22-7102
HPアドレス	http://www.town.katsuragi.wakayama.jp/050/030/20170331193833.html

4 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条に基づき、参加資格を有する者とします。

5 参加校推薦書

各都道府県の高等学校（芸術）文化連盟の指示に従ってください。

6 参加負担金

アナウンス・朗読部門は発表生徒1人につき1,000円、AP・VM部門は1作品につき1,000円とします。なお、納入方法等については、令和3年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

7 著作権等について

- (1) 著作権、肖像権、プライバシー等の権利者の許諾が必要な場合は、出演、出品者等で責任をもって所定の手続きを行い、参加申込時に許諾書のコピーを提出してください。なお、万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、本大会実行委員会は、一切の責任を負いません。
- (2) 演奏、上演、出品等にかかる著作権等は、全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 参加者の肖像権等を、記録集の作成、DVDディスク又はBlu-rayディスク等の映像記録媒体の作成、ホームページなどへの掲載、各種メディアへの提供等に活用することがありますので、あらかじめご了承ください。

8 部門、出品基準、発表者及び出品数

部門	出品基準	発表者 出品数
アナウンス 部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。 (2) 発表時間は、学校名・氏名を含めて1分30秒以内とします。 (3) デジタル静止画像を併用することができます。 (4) デジタル静止画像の投影は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。 (5) BGMは使用できません。	3名

部 門	出品基準	発表者 出品数
朗読部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）にゆかりのある作家の作品、又は郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選び、原稿として発表してください。 (2) 発表時間は学校名・氏名・作者名及び作品名を含めて2分以内とします。 (3) 効果音やBGMを併用することができます。 (4) 音声の再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。 (5) デジタル静止画像は使用できません。	3名
オーディオ ピクチャー (AP) 部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) ステレオ音声とデジタル静止画像（25画像以内）で構成された自校オリジナルの作品とします。 (3) 発表時間は5分以内とします。 (4) 作品の再生は、開催県が行います。	1作品
ビデオ メッセージ (VM) 部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) 自校オリジナルのビデオ作品とします。 (3) 発表時間は5分以内とします。 (4) 作品の再生は、開催県が行います。	2作品

※発表者・出品数は、開催県については、それぞれの部門について2倍まで可とします。

※アナウンス部門、オーディオピクチャー部門、ビデオメッセージ部門の「郷土」は、今年度限り「学校の話題」も含めるものとする。また、審査規定にもこの基準を適用するため、審査において不利益をこうむることはありません。

9 規格

部 門	出品基準
アナウンス 部門	(1) デジタル静止画像は、JPEG形式で5画像以内とし、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとします。 (2) 静止画像のサイズは、WXGA（1366×768ピクセル）としてください。
朗読部門	(1) 効果音やBGMは、1作品分を再生順に録音してください。
オーディオ ピクチャー (AP) 部門	(1) ステレオ音声とデジタル静止画像（25画像以内、ただし、暗転画像は数に含まない）を一つの映像データにまとめた作品とします。 (2) 静止画使用時のズームアップ・ズームダウン、静止画切り替え時のビデオトランジション等のエフェクトは使用しないものとします。 (3) 作品は大会事務局が指定するYouTubeチャンネルへアップロードしてください。YouTubeへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp4（H.264コーデック、アスペクト比16:9）のデータ形式でDVD-RまたはCD-Rに保存し、提出してください。 (4) 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）を録画してください。 (5) 作品のバックアップは原則必要ありません。

部 門	出 品 基 準
ビデオ メッセージ (VM) 部門	(1) 作品は大会事務局が指定するYouTubeチャンネルへアップロードしてください。YouTubeへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp4 (H. 264コーデック、アスペクト比16:9) のデータ形式でDVD-RまたはCD-Rに保存し、提出してください。 (2) 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画してください。 (3) 作品のバックアップは原則必要ありません。

10 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。

11 発表順

- (1) 抽選を行い、開催県2+都道府県46の合計48エントリーを、各部門6エントリーずつ8つのグループに分けます。
- (2) グループ分けにおいて、運営上必要がある場合にグループの変更を開催県が依頼することがあります。
- (3) 抽選結果に基づき、グループ内の発表順を都道府県に割り当てます。参加申し込みの際に都道府県放送専門部事務局で入力してください。

12 審査講評及び表彰

- (1) 審査及び講評は、開催県で委嘱した審査員により行います。
- (2) 優秀賞は、各グループ (AP部門は2グループごと) で最も高い合計点の発表・作品に授与します。また、特別賞は、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に授与します。
- (3) (2)の合計点による各グループの順位をポイント化して、各都道府県のポイントを全部門で合計し、最も高い都道府県に文部科学大臣賞を、次点の都道府県に文化庁長官賞を授与します。
- (4) 講評会及び表彰式は、閉会式に先立って行います。

13 生徒交流会

日 程	時 間	会 場
令和3年8月5日 (木)	15:45 ~ 16:30 (予定)	かつらぎ総合文化会館 「あじさいホール」

14 諸会議

内 容	日 程	時 間	会 場
6 県会議	令和3年8月3日 (火) (予定)	13:00 ~ 14:00	未定
常任理事会		14:00 ~ 15:30	
理事会		15:30 ~ 17:00	

15 作品及び番組進行表の提出

都道府県単位で一括して送付してください。

16 その他

詳細については、令和3年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

17 問合せ先

	放送部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒648-0065 橋本市古佐田四丁目10-1	〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1
名 称	和歌山県立橋本高等学校内 第45回全国高等学校総合文化祭 放送部門委員会 代表委員 飯島 輝久 <small>いじま てるひさ</small>	和歌山県教育庁学校教育局県立学校教育課 全国高総文祭推進室内 第45回全国高等学校総合文化祭 和歌山県実行委員会事務局
連絡先	TEL 0736-32-0049 FAX 0736-34-2185 E-mail housou@wakayama-c.ed.jp	TEL 073-441-2702 FAX 073-426-5650 E-mail soubun2021@pref.wakayama.lg.jp
その他	大会公式ホームページ https://wakayama-soubun2021.jp/ に情報を掲載しますので、定期的に確認いただきますようお願いいたします。	